

私たちGRAは、もっと多くの人たちとジムカーナを楽しもうと、今年からジムカーナグランプリを全国各地で開催して参りました。第1戦の京都グランプリから、四国 香川 信州 長野・中国 広島・東海 愛知と転戦し、観光・大雨・猛暑・キャンプ・嵐・郷土料理など、色々な感動・友情・伝説が生まれ、その思い出を胸に11月19日、最終戦の大阪グランプリを迎えました。

大阪グランプリは、GRAにとっては第10回GRAジムカーナパーティの日でもあるので、パーティテーマ「黄金伝説」とパーティカラー「金色」をイメージした衣装でのエントリーをお願いしておりましたところ、開催地、京都府日立ドライバースクールには北は北陸・南は九州まで、女性19名を含む109名の選手たちが、金色ヘルメット・金色フンドシ・金髪・金色ステッカー・クリスマスツリーの金色モールやベルを縫いつけたありとあらゆる光り輝く眩しい格好で大集合。雨続きだったグランプリには珍しく、この日は抜けるような青空！絶好のジムカーナ日和でした。

グランプリには、この一年間の頑張りで上達した選手に与えられる「ポイント制度」が設けられており、今日の最終戦を含む4戦で高ポイントを獲得した上位の選手を表彰します。トップ争いの注目選手は、ベテランの選手たちを尻目に、とんでもないタイムでゴールに突っ込んでくる二人の18才高校生選手たちと、いつも思いっきり、若さ故のパワーを爆発させて走る就職が決まった大学院選手といった、若手の活躍が目覚ましく、さらに女性ライダーの活躍も、過去2戦クラス優勝した選手やグランプリ全戦自走参加でクラス優勝を狙う選手、最近急成長の伸び盛り選手などなど、今日もどこまで実力を発揮してくれるのか目が離せません。

さて注目の競技開始、軽快なBGMのコダマする会場にウォーミングアップする選手たち。スタートエリアに誘導され、スタートラインに前輪を並べた彼ら。緊張の一瞬です。そしてスターターが振り上げるフラッグを合図に、アクセル全開、コース上に飛び出して行きます。スタートしてすぐ、最高速測定区間があり、ここの最高速だけに掛けているライダーもいるらしく、そのスピードはマイクを通して読み上げられ、最高速を更新するたびに会場内がどよめきました。コース途中で転倒したら「起こせ！走れ！」コールの大合唱。ゴール手前のいじわるセクションのおかげでゴール寸前に転倒したり、ゴールエリア内にギリギリ停止出来なかったらみんなで悔しがり、ビシッ！とカッコよくゴールを決めたらみんなで拍手喝采。会場中が一つになって、このお祭りを楽しんでいるようでした。

結果は、総合一位二位はベテラン勢が辛うじて押さえましたが、3位に大学院生が滑り込み、高校生たちもベストテン入りに輝き、シリーズ戦ポイントランキングトップ賞は高校生の勝利！！、今後の活躍がとても楽しみです。

GRAは来年も、楽しく走って上手くなるジムカーナの楽しさを、そしてみんなで作りあげていく喜びを各地に広めていくため、活動を続けて参ります。どうぞ皆様、今後とも変わらぬご支援、ご協力のほど、よろしくお願い申し上げます。